

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	1305	河合地区処理施設建設費	会計	11	公共下水道事業特別会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	款	01	事業費
			項	02	建設改良費
			目	01	建設改良費
担当部課名	阿山支所 産業建設課 下水道室		細目	102	施設建設費
作成者氏名	葛原 吉彦	連絡先	細々目	01	河合(阿山)地区処理施設建設費
		0595-43-1486			

事業の計画・内容

整備内容 近年の活発な経済活動や生活水準の向上等に伴い、川や海などの公共用水域の水質汚濁が進んできています。このため、伊賀市における生活排水処理施設整備計画に基づき、特に整備の遅れている地区を重点として、公共下水道の早期完成が必要である。	1 整備面積等	計画処理区域 88ha、計画処理人口2,910人
	2 規模・構造	下水の排除方式 分流式 処理場「せせらぎ浄化センター」 処理汚水量2,800m <sup>3</sup> /日
	3 総事業費(千円)	5,203,100千円

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	2	2	2
	人件費合計(A)	14,400	14,400	14,400
	②支出内訳(千円)			
	事業費(B)	508,620	605,062	658,000
	委託料	168,376	54,100	78,000
	工事請負費	324,974	519,400	540,000
	その他	15,270	31,562	40,000
合計(A+B)		523,020	619,462	672,400
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	259,488	292,109	315,000
	地方債	226,400	282,600	294,000
	受益者負担	8,250	11,880	16,500
	その他特財			
	一般財源	28,882	32,873	46,900
上記①～③に関する特記事項				

根拠法令・要綱等  
 都市計画法・下水道法、伊賀市公共下水道条例・同管理規則  
 関連事業

事業年度  
 開始年度 平成 13 年度 終了年度 平成 19 年度

進捗状況

区分	年度				
	H17	H18	H19	H20	H21
委託料	168,376	54,100	78,000	30,000	50,000
工事請負費	324,974	519,400	540,000	600,000	1,000,000
その他	15,271	31,562	40,000	46,000	41,359
進捗率	41.8%	53.4%	66.0%	79.0%	100.0%

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
下水道面積整備率 (整備済面積/全体計画面積)	全体計画区域に対し、下水道が整備されている面積整備率がわかる。	平成 17 年度 13.8% (12.1ha)

事業開始時からの状況変化等

市町村合併により都市規模が大きくなったため、首都圏近郊整備地帯等事業補助率差額補助の対象外となった。また、合併に際して公共下水道管渠の補助対象範囲及び補助率の区分が平成19年度で合併特例措置が終了する。

評価	必要性	4	処理場の位置決定の遅れから事業認可は平成14年3月となり、スタートの遅れが進捗率となっている。また、第一期区域の事業年度は平成13年度から平成19年度の7か年で、今のペースでいけば平成21年度終了となる。	総合評価 <b>A</b>
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		